ナビゲーション

- ホーム
- 講義サポート
- 研究関連
- 科学とこだわり
- 水質防ウォッチング
  - 水質防ウォッチング(ようこそ)
  - 「効果の確認がしっかりできているなら」の教本
  - 水道関・上下水道関係
  - 浄水器（フィルター、活性炭関係を使用）
  - 浄水器（フィルター、活性炭使用ろ材などを添加）
  - その他の装置・殺菌装置（蒸留、紫外線などを使用）
  - アルカリイオン水・強電解水・水素水
  - グリーンアメニティー(1999/03/14)
  - サンスイ(平成 1999/04/08)
  - 水の舞習及会(2000/01/04)
  - (株)環境国研究所へのコメント(2002/08/12)
  - 電解水資料室：医療用物質生成器の立場等について
  - 電解水資料室：医薬効果きょう研究
  - 電解水資料室：調文紹介
  - 超高圧変水素水マーバーリアルドラフトへのコメント[2014/11/04]
  - フリーダム株式会社へのコメント[2014/11/04]
  - 伊藤園「国元竹水素水」へのコメント(2015/11/26)
  - 水素水の原因を化学と呼ぶにふさわしい理由(2016/02/20)
  - 「活性化科学に基づく水素水を化学と言っては科学の進歩を阻害する」太田成男（日本医科大学、日本分子社会事医学生物学会理事長）
  - 分子状水素臨床工学研究会のクレームに反論する(2016/06/08)
  - 【大田氏からのコメント】科学はデータに基づいて議論する。熱量法動法論を重ねて君とのお話たち別
  - 国民生活センターテストへの反論へのコメント(2017/04/14)
  - 電解水資料室：食品添加物指定電解水（「次亜塩素水」
  - 次亜塩素酸ナトリウム液・次亜塩素酸ホスミを吸入してはいけない - その1(2020/05/30)
  - 情報の集合だけに気をつけて混乱を避け!6(2020/06/05)
  - 次亜塩素酸水の使用ガイドライン(暫定)(2020/06/26)
  - 次亜塩素酸水消毒（殺）の問題点(2020/07/04) 編集中
  - 電気処理水
  - バイフォーター
  - その他の活性水・活水器
  - 水情報を探していたら出てきたもの
  - マイクスイオンとトルマリン関係
  - 特設：放射線関連
  - 古いコメント
  - 水質防活加情報
  - 当ページへのクレームについて
  - 読者によるウォッチング
  - 水質防bookウォッチング
  - ニュース記事より
  - 水質防ウォッチング応うち
- TOSSウォッチング
- 理科教育ML ver.2
- 教育
- その他の情報
- 資料置き場
- adj
- 掲示板（K子子）
- 掲示板（TOSSウォッチング）
- v2log(blog version2)
- アクセスログ統計
- Archives(blog)
- 水質防ウォッチング in action (blog)
- ネット表現と言語を考える
- メモ置き場
- 理学部物質生命化学科
- 山形大学
- 基本研究ビジター案内の記録（編集中）
- ブックマーク
- 最近の更新

Archives

トンボmonoムステンレスバージョン（多分）2020年01月09日

杜撰な指摘要求が無効の不同応ました2019年09月13日

科学っぽくアピールする間違ですなくても、嘘つきは信ちゃないなりがいいよね、ということになりかねない2019年09月13日

日本システム企画株式会社はSLAPを行う会社ではなくなる !(今までずっと)2019年09月03日

ロジボックの責任が絶縁負全やすず2019年08月31日

もっと...

次亜塩素酸ナトリウム液・次亜塩素酸ホスミを吸入してはいけない(2020/05/10)

次亜塩素酸ナトリウム液・次亜塩素酸水を噴霧するのは人体に有害。また、次亜塩素酸水を手指消毒に使う場合は装置で作ったものを使用しなかった使う。アルコールのように人体に入れて次材ナトリウムだけの場合の効果は未定。

新型コロナウイルスの感染拡大防止について、手指のアルコール消毒が有効である。ところが、消毒用アルコールが品薄になってきたため、次亜塩素酸を入れたら使い始めている。また、空間除菌として、次亜塩素酸の入った水を噴霧しているところもある。この問題点について まとめておく。

厚生労働省の注意喚起

まず、次亜塩素酸を含む消毒薬（次亜塩素酸水・次亜塩素酸ナトリウム液の両方が該当）については「厚生労働省　事務連絡　令和二年3月6日 社会福祉施設等における感染拡大防止のための留意点について」によると、

> 新型コロナウイルス感染が疑われる者の症状及び法則同様が利用した共用スペースについては、唾・清掃を実施する。具体的に は、手段を着用し、消毒用エタノールで清拭する。また、次亜塩素酸ナトリウム液※1で清拭後、湿式清掃し、乾燥させる。

とあるので、次亜塩素酸を含む消毒薬の噴霧については、吸引する者等であり、効果が不確実であるとされている。この問題点について

とある（強調原者）。噴霧したものを吸っていはいけないのである。ちなみ、脚注として「※1 次亜塩素酸ナトリウム液の濃度については、「感染性 ノ消毒法における感染対策マニュアル改訂版」（2019 年 3 月）の 8ページを参考にすること」とある。そこで、このマニュアルを見 ると、次のような表が出ていた。

④対象物による消毒方法

対象	消毒方法
手指	・エタノール含有消毒薬：ラビンプ法（30 秒間の擦式） ワイピング法（拭き取り法） ・スクラブ剤による洗浄（消毒薬による 30 秒間の洗浄と流水）
嘔吐物、排泄物	・嘔吐物や排泄物は吐物で汚染された床は、手袋を して 0.5%次亜塩素酸ナトリウムで清拭する。
差し込み便器（ベッドパン）	・熱水消毒器（ベッドパンウッシャー）で処理（90℃1 分間）。 ・洗浄後、0.1%次亜塩素酸ナトリウムで処理（5 分間）。
リネン・衣類	・熱水洗濯機（80℃10 分間）で処理し、洗浄後乾燥させる。 ・次亜塩素酸ナトリウム（0.05～0.1%）浸漬後、洗濯、乾燥させる。
食器	・自動食器洗浄器（80℃10 分間） ・洗剤による洗浄と熱水処理で十分である。
まな板、ふきん	・洗剤で十分洗い、熱水消毒する。 ・次亜塩素酸ナトリウム（0.05～0.1%）に浸漬後、洗浄する。
ドアノブ、便座	・消毒用エタノールで清拭する。
浴槽	・手袋を着用し、洗剤で洗い、湯水（熱水）で流し、乾燥させる。
カーテン	・一般に感染の危険性は低い。洗濯する。 ・体液等が付着したときは、次亜塩素酸ナトリウムで清拭する。

手指の消毒には、次亜塩素酸ナトリウム液は使わないことになっている。次亜塩素酸ナトリウム液はモノの消毒に用いる、その使用濃度は 0.05～0.1%である。

追記(2020/09/02)

北東大学による プレスリリース「新型コロナウイルスに対する消毒薬の効果を検証」(2020年9月1日) によると、次亜塩素酸ナトリウム (not次亜塩素水) を用いた場合、

> 次亜塩素酸ナトリウム溶液の濃度が0.5%(5,000ppm)、0.15%(1,500ppm)、0.1%(1,000ppm)、0.05 (500ppm)、0.01(100ppm)の5 段階の濃度の水溶液を作り、1分間および 10 分間の消毒処理を行いました。1 分間処理では 0.15%(1,500ppm)以上、10分間処理では 0.1%(1,000ppm)以上の濃度の水溶液で完全に消毒できることが分かりました。しかし、厚生労働省が推奨する0.05%(500ppm)濃度の水溶液では、10分間処理しても消毒が不十分で、生き残ったウイルスが細胞を死滅させてしまうことが分かりました。1分間で完全にウイルスを消毒するためには、0.15%(1500ppm)の次亜塩素酸ナトリウム水溶液を使用する必要があることが明らかになりました。

という結果であった。**物の消毒に次亜塩素酸ナトリウム液を使う場合であっても、有効塩素濃度が厚生労働省の推奨濃度よりも高い1500ppm以上が必要**ということになる。次亜塩素酸ナトリウム液は濃い液液を薄めて使うのが普通なので、普段よりちょっと濃いめの濃度で使うということは、新と簡単にできる。ただ、濃ければその分だけ危険性になるので、手袋を着用し、飛沫が目などに入らないようにするなどの いった注意がいっそう必要になる。

なお、このプレスリリースでは、次亜塩素酸水については述べられていない。容器性次亜塩素酸水(100ppm以上) 、次亜塩素酸水 (200ppm)、器アルカリ性次亜塩素酸ナトリウム (200ppm)、次亜塩素酸水(250ppm)などに、完全消毒には至らず、消毒効果が不十分だと いう結果となった。次亜塩素酸水は製造方法を考えると、塩素濃度をそろそろ上げられないので、これはどうにもならないだろう。それを ネット通販することさらに希薄になるので、全く役はだまさうである。

追記

「新型連絡　令和2年4月7日　社会福祉施設等における感染拡大防止のための留意点について（その2）」によると、

> 新型コロナウイルス感染者の症状及び法則同様が利用した共用スペースについては、消毒・清掃を実施する。具体的には、手袋を 着用し、消毒用エタノールで清拭する。また、次亜塩素酸ナトリウム液で清拭後、湿式清掃し、乾燥させる。なお、次亜塩素酸ナ トリウム液を食器洗浄器の噴霧に用いている場合については、個別すると有害であり、効果が不確実であるとされる。トイレのドアノブ や取手等は、消毒用エタノールで清拭する。また、次亜塩素酸ナトリウム液 (0.05%) で清拭後、水拭きし、乾燥させる。保健 所の指示がある場合は、その指示に従うこと。

とのことで、古いパージョンっていえば次亜塩素酸、となっていたものが、次亜塩素酸ナトリウム液(ただし、濃度は明記が無者)、この文書を 読んでも、消毒法として想定されているのは次亜塩素酸ナトリウム液のみであり、次亜塩素酸水には何の言及もない。少なくともこの段階で は、厚生労働省は、次亜塩素酸水がCOVID-19 対策の消毒法として使われることを全く想定していないようである。

このあたりの文書の読み方を分かっていない がちらほらというか、殺菌剤が器具的に試験させる方向に誘導してる可能性がある の要注意。 **感染防止目的の消毒マニュアルは、次亜塩素酸ナトリウム液は薬場するが、強酸性電解水（次亜塩素酸水）、塩酸次亜酸ナ クラス1次亜酸機器に関するものは、ノーコメントである。**ここまでが想定されている次亜塩素酸ナトリウム液については 噴霧して使いはO.K.なのだ。 **なぜ、次亜塩素酸水は、使ってはいけないのか、という注意が出たが、**ここまで想定されている次亜塩素酸水については注意 を出していない。 **(使わないはずだから)**、そこで 急 **噴霧**、 **手指消毒**、 **食器洗浄器**、 **ドアノブ**、 **便座**、 **カーテン**、 **浴槽**、 **ふきん**、 **まな板